

小豆島の特産品「新漬けオリーブ」用の オリーブ初収穫を行います。

～9月17日(火)、2024年初収穫です！～

オリーブと柑橘の農園、井上誠耕園（所在地：香川県小豆郡小豆島町池田、園主：井上智博）は、9月17日（火）よりオリーブの収穫を開始いたします。



■小豆島伝統の新漬けオリーブに！「オリーブの収穫」開始

初秋の風物詩ともなっている小豆島産オリーブの収穫。今年も一年手塩に掛けて育ててきたオリーブは、島の太陽と雨の恵みをたっぷりと受けて、ふっくらと美しく鈴なりに実っており、無事に収穫を迎えることができそうです。今年は「若返り剪定」といって、枝をバッサリと短く切り詰めて新芽の発芽を促す作業を2年前から行った成果が出ており、若く元気な枝から立派な果実が実っています。夏場の水やりや除草作業にも尽力し、まるまると太った綺麗な果実をたくさん収穫できそうです。

今年の初収穫は「アザバ」種で、小豆島の特産品である「新漬けオリーブ」に加工し、10月中旬より発売いたします。今年も小豆島を始めとする全国のご家庭に、小豆島伝統のオリーブ果実の美味しさをお届けしたいと意気込んでおります。

つきましては、メディアの皆さま向けに収穫の様子をご取材いただけるよう、農園を開放いたしますので、ご希望がございましたら下記までご連絡をお願いいたします。

【取材可能日時】 2024年9月17日（火） 9：30頃～〔※17日以降も可能です。〕

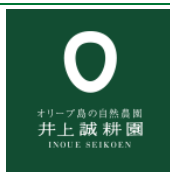
【取材調整可能事項】

◆ 収穫の様子 ◆ 収穫従業員の声

・・・その他もご要望がございましたら、ご相談ください。

【場所】 井上誠耕園 百年の丘（場所を転々とする恐れもあるので、お越しの際はご連絡ください）

■井上誠耕園とは



瀬戸内海に浮かぶ香川県・小豆島は、古くから海上の要所として栄え、近年はオリーブの島として多くの観光客が訪れます。井上誠耕園はここ小豆島で昭和15年から四代に渡って農業を営んでいます。初代園主・井上太子治(たすじ)の時代から柑橘とオリーブを育て、平成28年にはオリーブ植栽70年を迎えました。現在は三代目園主井上智博のもと、約160名のスタッフが柑橘とオリーブの栽培から加工・販売までを一貫体制で行っています。

◆ご取材の際はご連絡ください。【お問合せ先】 井上誠耕園広報担当：斉藤、藤井
TEL: 0879-75-1355 / (携帯)080-2970-3251 FAX: 0879-61-9003
E-mail: h-saito@inoueseikoen.co.jp, hr-fujii@inoueseikoen.co.jp